

45th

あなたの「好き」が、
息づく場所。

東武動物公園に新しい仲間が加わりました

ジェフロイクモザルの赤ちゃんが誕生しました。

5/1(金)より展示場デビュー(予定)

お母さんに抱っこされる微笑ましい姿を公開

東武動物公園（東武レジャー企画(株)、埼玉県宮代町、取締役社長：石附栄一）では、2026年4月30日（木）早朝、ジェフロイクモザルの赤ちゃん1頭が誕生しましたのでお知らせします。

当園ではジェフロイクモザルの出産は約5年ぶりとなります。現在、母子ともに健康状態は良好で、夜間も群れの中で落ち着いて過ごしています。お母さんにしっかりと抱っこされている微笑ましく愛らしい姿をご覧ください。

■誕生したジェフロイクモザルの赤ちゃんについて

出生日時：2026年4月30日（木）朝方

種類：ジェフロイクモザル

性別：不明

頭数：1頭

親個体：母個体「ウエノ」28歳 父個体不明

■公開予定について

公開開始日：2026年5月1日（金）より（予定）

展示場所：モンキーワールド ジェフロイクモザル展示場

※赤ちゃんの体調や天候により、公開内容を変更または中止する場合があります。

■飼育担当者からのコメント

妊娠が発覚した時、お母さんのウエノちゃんが高齢だったため、母子共に無事に生まれてくるか不安でした。

しかし、そんな不安をかき消すように元気なジェフロイクモザルの赤ちゃんが誕生しました。お母さんにしっかりと抱きつきながらおっぱいをよく飲んでいきます。お母さんのウエノちゃんも赤ちゃんに毛づくろいをしてお世話をしています。

ジェフロイクモザルの赤ちゃんが成長していく姿をあたたく見守っていただけたら嬉しいです。

■ジェフロイクモザルとは

絶滅のおそれが高非常に高い絶滅危惧種(EN)。中央アメリカの森林に生息するオマキザルの仲間。手には親指がなく、尾の先は毛がないので枝をしっかりとつかむことができます。尾だけで体を支えることもできる。

クモザル類の生息域は伐採などにより分断され多くの地域で絶滅し頭数を減らしている。

